

熊本大学附属図書館

東 光 原

NewsLetter

No.53 (2024.10)

図書館公認キャラクター
くまぼん



CONTENTS

- >> 第39回貴重資料展 2p
- >> 学生選書の紹介 3p
- >> 学生希望図書の紹介 3p
- >> 東光原文学賞募集締切迫る 4p
- >> 図書館のできごと 4p
- >> MyLibraryで貸出延長ができます 4p

第39回熊本大学附属図書館貴重資料展

『小楠に届いた手紙』

—横井小楠文書にみる幕末群像—』

令和6年11月2日(土)～11月4日(月) 開催



第39回熊本大学附属図書館貴重資料展

「小楠に届いた手紙—横井小楠文書にみる幕末群像—」

11月2日(土)～4日(月) 10:00～17:00

ひご未来図書館(中央館)1階古文書閲覧室・ラーニングcommons

「横井小楠文書」の特徴の一つは、幕末の著名人が横井宛に送った書簡が多数含まれている点にある。

また日本最初の「官費留学生」として知られる、横井小楠の甥の佐平太・太平兄弟が、アメリカから送った書簡も多く存在する。

本資料展では、こうした「来簡」に注目することで横井小楠が形成した壮大な人脈の一端を明らかにしてみたい。

※詳細については、熊本大学附属図書館HPをご覧ください。

<https://www.lib.kumamoto-u.ac.jp/news/6388>

第39回熊本大学附属図書館貴重資料展
小楠に届いた手紙
—横井小楠文書にみる幕末群像—
期間 令和6年11月2日(土)～4日(月) 10時～17時
会場 熊本大学ひご未来図書館(中央館)1階
同時開催 公開講演会 第18回永青文庫セミナー
講演① 横井小楠の人脈と思想形成過程
講師 今村直樹(熊本大学永青文庫研究センター 准教授)
講演② 他の非をのみ唱え我が修行怠り候は士君子の恥すべき事なり
—父としての横井小楠—
講師 三澤純(熊本大学大学院人文社会科学研究部〈文学系〉教授)
入場・聴講 無料
日時 令和6年11月3日(日・祝) 14時～15時30分
会場 熊本大学ひご未来図書館(中央館)1階
※聴講無料(定員130名)当日先着順
熊本大学附属図書館・熊本大学永青文庫研究センター
ひご未来図書館(中央館)
〒860-0811 熊本県熊本市中央区下通1-1-1
TEL 096-342-2212 FAX 096-342-2213
E-MAIL lib@kumamoto-u.ac.jp
www.lib.kumamoto-u.ac.jp

参加無料
事前申込不要

どなたでも参加できる公開講演会

第18回永青文庫セミナー

11月3日(日・祝)14:00～15:30

講演① 「横井小楠の人脈と思想形成過程」

講師：今村直樹(熊本大学永青文庫研究センター 准教授)

講演② 「他の非をのみ唱え我が修行怠り候は士君子の恥すべき事なり
—父としての横井小楠—」

講師：三澤純(熊本大学大学院人文社会科学研究部〈文学系〉教授)



学生選書

熊大図書館に置きたい本を選んでみませんか？

学生の皆様の選書には次の2つの方法があります

- ・学生選書員に応募する一年2回実施
- ・MyLibraryから学生希望図書を申し込むー随時

学生選書員

2024年第1回は11名の参加者がありました。新型コロナウイルスの影響で休止していた「学生選書ツアー」を5年ぶりに実施しました。

選書員の一部は書店に足を運び、一人当たり約25,000円分の選書を行いました。



←選書ツアーは金龍堂まるぶん店
(熊本市中央区上通町)で行われました

選書中の様子 真剣に選んでいます→

選書員アンケートから

- ・図書館に所蔵はないか？ 難易度は？ 等を考慮して選ぶのは興味深かった
- ・今回の経験をもとに、読む本分野を拡張させることができたことが良かった



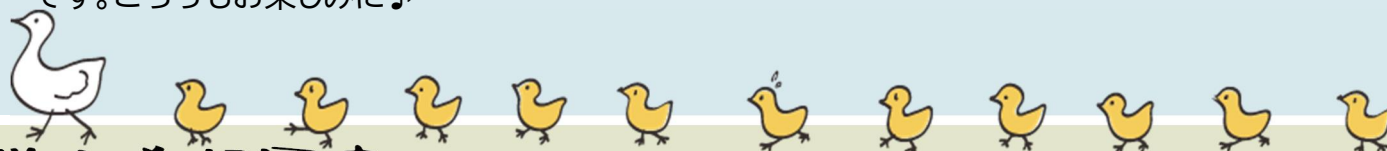
学生選書員が選んだ本は、ひご未来図書館(中央館)1階ロビーにて10月2日から11月末頃まで展示しています。学生目線で選ばれた様々な分野の魅力的な本が並んでいます。

本の紹介POPは学生選書員による力作！

展示図書は貸出可能です。どうぞお立ち寄りください。



2024年第2回学生選書員(募集〆切10月15日)は、昨年度好評だった“Web選書”にて選書していただきました。第2回選書分は、2025年2月にひご未来図書館(中央館)ロビーにて展示する予定です。こちらも楽しみに♪



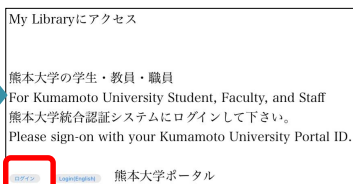
学生希望図書

図書館に置いてほしい本をリクエストできます。

こちらは随時受付しています。

アクセス方法:

MyLibraryメニュー→学生希望図書購入依頼→新規依頼をクリック
→購入希望図書の内容を入力して「入力内容確認」→「入力内容確定」



MyLibraryへの入り方(学生の場合)

熊大ポータルまたは、図書館HPから入れます。
HPトップ→MyLibraryログイン→熊本大学の学生・教員・職員/ログイン→統合認証システムにログイン

MyLibraryでは借りている本の貸出期間延長もできます。方法は次のページへ！→



第17回熊本大学『東光原文学賞』メ切迫る！

応募対象:熊本大学 学生(大学院生、留学生を含む)

- ジャンル:小説(日本語) ※未発表の作品かつ1人1篇。
- 字数:400字詰め原稿用紙30～60枚程度(12,000～24,000字程度)
- 結果発表および表彰式:2025年1月17日(金)10:30開始
- 受賞作品の公開:『熊本大学東光原文学賞作品集』冊子発行(3月予定)及び附属図書館HPで公開
※ChatGPT等のAIに執筆・構成させた小説は選考外

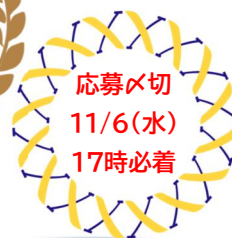
★詳細は附属図書館ホームページ「応募要項」をご覧ください。
<https://www.lib.kumamoto-u.ac.jp/about/tokogen.award>

<問合せ先> 熊本大学附属図書館

〒860-8555 熊本市中央区黒髪2丁目40番1号

Tel : 096-342-2212

E-mail : gp-tosho-bungaku@jimu.kumamoto-u.ac.jp



熊本大学『東光原文学賞』とは

熊本大学『東光原文学賞』は、熊大生の言語力向上と想像力豊かな学生の育成、さらに地域社会における文学・文化活動の中核となる人材輩出等を目的に平成20年度にスタートしました。旧制第五高等学校時代、現在のひご未来図書館(中央館)の敷地一帯が“東光原(とうこうげん)”と称する運動場だったことが名前の由来です。過去の作品集をHPに掲載し、冊子は図書館内で無料配布しておりますので、ぜひご覧ください。メ切まであと僅かとなりました。皆様のご応募をお待ちしております。



図書館のできごと

2024. 6～9

6/28～	第17回熊本大学『東光原文学賞』作品募集 (締切:11/6(水)17時)
6/30～7/4	施設内環境整備(燻蒸)に伴うひご未来図書館(中央館)地下書庫の利用制限
7/1～10/2	ロビー展示「熊本大学を知ろう」開催(ひご未来図書館(中央館)、医学系分館)
7/1～10/2	ロビーミニ展示「世界の文字の歴史」開催(ひご未来図書館(中央館))
7/16～18	第2回附属図書館運営委員会(書面会議)
8/2	オープンキャンパス(医学系分館)
8/3	オープンキャンパス(ひご未来図書館(中央館))
8/29	台風10号接近に伴う臨時閉館(全館)
9/5～12	第2回附属図書館医学系分館運営委員会(書面会議)
9/5～13	第2回附属図書館薬学部分館運営委員会(書面会議)
9/17	松井家文書クラウドファンディング返礼イベント「古文書の解説講座と館内ツアー」開催
9/19	第3回附属図書館運営委員会
9/20	教育学部附属中学校のひご未来図書館図書館(中央館)施設見学

MyLibraryで貸出延長ができます！

MyLibraryは、熊本大学附属図書館の各種サービスをWeb上で利用できるシステムです。ご自宅などのインターネットに接続できる環境であれば、どこからでも入れます。図書館HPや熊本ポータルからログインしてください。スマホからでもOK☆



「MyLibraryメニュー」から「貸出状況確認」を選択→貸出延長したい図書に☑→「貸出延長」→「貸出延長確定」

※延長は2回まで可能です！ただし、返却期限を過ぎた資料や予約の入っている資料は延長できません。また、元の返却期限からではなく、延長の手続きをした日から貸出期限が延長されます。